

質問に対する回答について  
工事名) 秋田自動車道 横手工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書P106の30-7 遠隔立会の記載において、「遠隔立会実施要領（令和5年10月 東日本高速道路株式会社）に基づき…」とございますが、「遠隔臨場実施要領」P6の表4 遠隔立会適用性の目安に記載の適用性について、○以外のA、B、Cの項目を遠隔立会とする方法を技術提案とした場合、評価対象となりますでしょうか。また、その場合協議対象とはならないという理解でよろしいでしょうか。ご教示願います。	技術提案の評価対象になるか否かは、自社でご判断のうえ、ご提案ください。 特記仕様書 30-7 遠隔立会の協議対象になるか否かは、令和6年7月5日掲載「質問に対する回答について①」質問番号3に対する回答のとおりです。
2	大沢トンネルのインバート埋戻し工数量（2229 m <sup>3</sup> ）に早期閉合に伴う1次インバート埋戻し数量が加味されていないように数量計算書（設計開示資料より）からも見受けられます。 1次インバート埋戻し数量（934.1 m <sup>3</sup> ）が含まれていると考えて宜しいでしょうか、ご教示願います。	早期閉合に伴う1次インバート埋戻しの数量は、インバート埋戻し工の設計数量には含まれません。1次インバート埋戻しに係る費用は、単価項目のインバート埋戻し工に含むものとしてお考えください。
3	トンネル掘削に含まれる鏡吹付コンクリートの材令28日強度は、各支保パターン毎に吹付コンクリートA（36N/m <sup>2</sup> ）及びB（18N/m <sup>2</sup> ）と同様の仕様を適用することとして宜しいでしょうか、ご教示願います。	そのとおりです。

4	技術提案 評価項目①：覆工コンクリートの品質向上に関する留意点と対応策の提案に関して、坑門工（A3-1）及びインバート（C2-1（T））は含まれないと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。	令和6年7月24日掲載「質問に対する回答について③」質問番号1に対する回答のとおりです。
---	---	--